

災害に強い基盤づくり

落石を防ぐための柵を設置する工事をしました



至 49号線

コンクリートの擁壁と、落石防護柵を設置したことで、落石事故の危険が減りました。

たびたび落石が確認されており、落石の危険性が高い場所でした。



至 49号線



◆整備方針

地域住民の命を守るため、落石があるなど危険性が高いと思われる道路を、緊急性などを勘案して優先順位を定め、順次、防災のための施設を整備します。

◆工事概要

- ・災害防除（県単）工事
- ・工種（H23年度実施）落石防護柵工 L=51.8m